



新庁舎建設工事の進捗状況について

新庁舎建設工事の状況や工事の予定についてお知らせします。

免震装置の取り付け作業を行っています。



【6月時点】

1階床の型枠工事を進めています。写真奥の黄色い部分が型枠です。



【7月時点】

7月時点と比べ、1階の床の型枠が写真手前部分まで出来てきました。



【8月時点】

1階の柱・壁部分の作業をしています。写真手前は地下へのスロープです。



【9月時点】

型枠工事とはコンクリートで建造物を作る際に、コンクリートを流し込む前の型を作る作業のことです。

コンクリートは固まると元に戻らないので、高い技術と正確な作業が求められる非常に重要な工事になります。



黄色の板と板の隙間にコンクリートを流し込みます。

仮囲いにパネルを掲示しています

新庁舎建設工事を行っている大日本・天龍・協和・足立特定建設工業共同企業体が、工事現場の仮囲いに彩りをもたせようと「かかみがはらであいうえお作文」と「てがたアート」のパネルを掲示しました。

本市の読み仮名「かかみがはら」から始まる「かかみがはらであいうえお作文」は、市ウェブサイトで作品を募集し、選ばれた4作品を各務原市のマスコットキャラクターの「ららら」のイラストなどと共に飾られています。

「手形アート」は、市内5カ所の子ども館で作成した子どもたちの手形・足形のスタンプが押されています。

両パネルは、仮囲いに約1年間掲示します。是非ご覧ください。



「国際ソロプチミストかかみ野」の皆様 からご寄付をいただきました

新庁舎に設置するキッズスペースの充実のために活用させていただきます。



8月31日に市役所を訪問し、同団体の認証30周年を記念して、80万円の寄付をいただきました。浅野市長は、「新庁舎に来る子どもたちに、喜んでもらえるように有効活用していきます」と感謝状を贈呈しました。

「国際ソロプチミストかかみ野」は、1989年に国際ソロプチミストの認証を受け、福祉施設への訪問や募金活動などを行っている団体です。